

ASAHI PEN

これは便利  
↑

ガス抜きキャップ付

New 回しやすい  
パターン変更ノズル付

今までで密着しなかった  
非鉄金属への塗装ができる

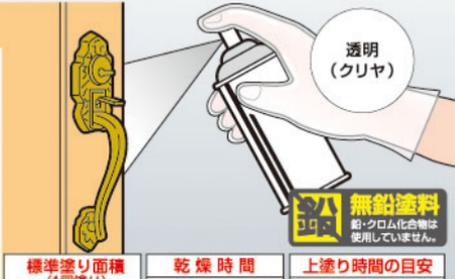
# メタルプライマー

## 非鉄金属用下塗り

銅・真鍮・アルミニウム・ステンレス・クロムメッキ・亜鉛メッキ・ブリキなどの非鉄金属（金・銀などは除く）や鉄の下塗り用

ラッカー・油性塗料・水性塗料の上塗りができる。

## METALS PRIMER



無鉛塗料  
鉛・クロム化合物は  
使用していません。

|                  |                        |          |
|------------------|------------------------|----------|
| 標準塗面面積<br>(1回塗り) | 乾燥時間                   | 上塗り時間の目安 |
| 1.5~1.8㎡         | 夏期/15~20分<br>冬期/30~40分 | 2時間以上    |

300ml

使用方法・注意事項をよく読んでから使用して下さい。

商品名 メタルプライマー  
品名 ラッカー  
成分 合成樹脂(アクリル)、ニトロセルロース、有機溶剤

### 使用方法

- ①塗る面のゴミ、油分、さび、カビ、ワックス等をとります。さびはサンペーパーやワイヤーブラシをとりまわって充分に取り除きます。②塗料について困る周囲は、あらかじめマスキングテープ等でおおいます。③使用するときは、容器を充分に振り、よく混ぜます。使用中とときどき振動が止まり中身をよぶ混ぜます。④塗料を吹き付けるときは、塗る面と噴出口との間は20~30cmの間隔をとります。⑤目立たない部分で試し塗りをして噴射の状態、乾燥性、下地の影響、密着性などをよく調べて、異常がないことを確かめてから塗ります。⑥一度に厚塗りをしないで、塗る面と平行に移動しながら、ややうすめにまんべんなく2~3回くらい塗り重ねます。⑦使用後は、噴出口がつかまらないよう容器を逆にして2秒くらい空吹き、噴出口をよけ拭いてからキャップをします。⑧2時間以上乾燥させてから上塗ります。本品は下塗り用です。必ず上塗りをして下さい。ラッカー系塗料を上塗りする場合は、スプレー塗装して下さい。用具の手入れ方法 ツッカウすめ液で洗って下さい。

### 危険



- 引火性あり ●吸入すると有害 ●皮膚刺激剤
- 強い眼刺激 ●燃焼の障害 ●眠気やめまいのおそれ ●水生生物に毒性

### 救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化のあるときは、医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

第2石油類135ml / 危険等級Ⅲ / 火気厳禁  
合成樹脂クリア塗料 (L-O31)

### ガス抜きキャップの使い方

#### 注意事項

- ①必ず中身を使い切ってから行って下さい。
- ②火気のない屋外で行ってください。
- ③塗料が飛び散るとは差し支えないところで行ってください。
- ④容器が割れたりしないような場所で行ってください。

### ガス抜きの方法

- ①スプレーから押しボタンを引き抜きます。ボタンを引くまで
- ②キャップの内側にティッシュペーパーを5~6枚詰め、セロハンテープで浮かぬように止めます。



- ③容器を立てた状態でキャップを逆さにし、天面の穴をシステムに合わせて押し込みます。キャップが固定されるとシューという音とともにガスと塗料が抜けはじめます。2~3時間放置後、缶には油性ペンで「ガス抜き済み」と表示し、キャップと分別廃棄して下さい。

### 保管上の注意

1. 幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしてはいけないよう注意して下さい。
2. 中身が漏れたり破裂する危険がありますので、湿った場所などサビやすいところや、直射日光のあたるところ・自動車内・履房器具の周辺などの温度が高くなるには置かないで下さい。

### 取扱い上の注意

- ①表示の用途以外には使用しないで下さい。②貴金属・トタン屋根・自動車の補修には適しません。③亜鉛メッキ・クロムメッキ・スズメッキ以外のメッキには適しません。④アルミニウムやブリキに塗装する場合は、あらかじめ#600~1000のサンドペーパーで研磨して下さい。⑤屋外の真鍮には適しません。真鍮に塗る場合は素地を研磨しないで塗って下さい。⑥乾きすぎ水がかかったり、水につかることやいつも濡れているところ、またテープの天面や床には適しません。⑦体調の悪いときやアレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。⑧取扱いには必要に応じてマスクや保護メガネ、手袋(ポリ手袋など塗料が浸透しないもの)を使用して下さい。炎症を起こすおそれがありますので、皮膚に触れないようにして下さい。また吸い込んだり、目に入らないように注意して下さい。⑨有機溶剤が含まれているので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。⑩塗料を吹き付けるときは、人や物にかならないよう注意して下さい。⑪容器を逆にした状態では吹き付けできません。⑫塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件の違いにより多少異なります。⑬やむを得ず中身の塗料を捨てるときは、火気のない屋外で新聞紙などに吹き付け、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。⑭容器を捨てる際には、容器下部の表示に従って中のガスと塗料を充分に抜き、他のゴミとはっきり区別して捨てて下さい。⑮容器を落下させると中身が吹き出すことがありますので取扱いには注意して下さい。

## 火気と高温に注意

高压ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。

- ①炎や火気の近くで使用しないこと。②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
- ③高温にするとか破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなど温度が40度以上となる所に置かないこと。④火の中に入れてはいけないこと。⑤使い切って捨てること。

高压ガス: DME